

回転率を上げることによって収益性も高めたい考えだ。

Uica (スイカ)」「PASMO (パスモ)」など主要な電子マネーに対応する。

複数の電子マネーの取引データを集約し、売り上げデータとしてまとめることも可能だ。パステルレポートは二〇〇四年にサービスを開始しており、現在の月間取引件数は約四千万件。

富裕層向け情報 一般向けに公開

アブラハム

資産一億円以上の富裕層限定の交流サイトを運営するアブラハム・グループ・ホールディングス(東京・港、高岡壮一郎社長)は、富裕層向けの内容で誰でも見られる情報サイトを新設した。投資に関するコラムや高級車の特集記事、高額不動産の情報など、資産が五千万円以上の人を想定したコンテンツを掲載。

新サイト名は「YUCASEE MEDIA (ゆかしメディア)」。

並行して続ける会員制サイト「YUCASEE」は閲覧件数が月間約三十万件だが、新サイトは六十万件以上をめざす。記事は一部、両サイトで共有する。広告する商品は単価八百万円以上が基準。広告料は三カ月間約百九十万円で、三十社程度を集める。

アブラハムの調査では、資産家の消費意欲は依然旺盛。高級品やサービスのPRが有効に消費に結びつくとしている。

通販、電子マネー対応

ネット通販店のシステム支援を手がけるGMOメディアショップ(東京・渋谷)は、現在顧客に提供中の通販システムで、電子マネー決済への対応を始めた。NTTコミュニケーションズの「ちょコム」と、ビットキャッシュ(東京・渋谷)の「ビットキャッシュ」の二種類。今後、扱える電子マネーの種類を段階的に増やす考え。